

令和2年第11回

かほく市教育委員会議事録

令和2年11月26日

議 事 録

令和2年第11回かほく市教育委員会議事録		
招集年月日	令和2年11月26日(木)	
招集の場所	かほく市役所 304会議室	
開 会	令和2年11月26日(木) 午後3時00分宣告	
出席委員	教育長 山 越 充	
	教育長職務代理者 山 本 滝 男	
	松 井 三枝子	
	長 柄 悦 子	
	鮎 野 武 利	
欠席委員	なし	
説明のため出席した者の職氏名	教育部長 山 口 吉 男	
	学校教育課長 本 山 久美子	
	生涯学習課長 新 田 陽 介	
	スポーツ文化課長 折 戸 靖 幸	
	学校教育課参事 北 川 直 紀	
	教育センター所長 西 尾 康 弘	
会議に職務のため出席した者の職氏名	学校教育課 主事 宮 本 理 央	
議事録署名委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。	
	松 井 三枝子	長 柄 悦 子

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件 名	結 果
		案件なし	
	請願・陳情 番 号	件 名	結 果
		案件なし	

協 議 ・ 報 告 事 項
(1) 令和2年第4回議会定例会提出予定議案について (2) 令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費11月認定結果について (3) 第17回かほく市制施行記念継走大会について (4) 総合教育会議における協議調整事項について

開 会

【山越教育長】

令和 2 年第 1 1 回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として松井委員、長柄委員を指名します。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【本山学校教育課長】

(10月23日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【山越教育長】

それでは、教育長の報告をします。

全国的に新型コロナ感染が拡大しています。いずれ石川県も第3波に近い感染拡大も想定され、状況の変化を注視し、これから年末年始にかけて式典や行事等について、弾力的な対応をしていかなければならないと思っています。事務局にもそういうことを想定した対応について考えておくように指示をしているところであります。

前回10月23日以降、10月25日に図書館を使った調べる学習、手づくり絵本の表彰式、11月24日には小学生のプログラミングコンテストの表彰式が行われました。いずれもこのような状況でありますので、例年より応募者が少なかったですが、作品の質については年々レベルが上がってきていると思っています。

また、10月31日には、教育委員さんにも臨席いただきました市・教育委員会の表彰式、また、文化団体の作品展示会も開催をいたしました。もちろん例年から見れば作品展示会の来場者数も少なかったわけなのですが、こういうことも楽しみにされている方もいます。続けていくことに意味があるのだろうと感じています。

また、10月26日、30日、11月6日に、昨年から始めました市長の中学校3年生を対象とした特別授業が、それぞれの学校で分散して3回実施をしました。市長に対する質問する機会が、昨年から見ると多く質問ができるということで、市長を身近に感じることができよかったです。

また、この1ヶ月の間には5校の指導主事訪問がありました。これで8校の訪問が終

了しました。12月8日に大海小学校ということになります。今度、事務所の方からの総括的な報告を1月初めに受けることになっていきますので、1月の教育委員会の時に指導主事から説明をさせるようにしたいと思っています。

これから今週の土曜日には哲学館で西田幾多郎のゆかりの地講演会を開催することになっています。日曜日には、パラスポーツ体験会も開催することになっています。12月6日には女性協議会の毎年恒例の市政座談会、12月26日には哲学館でコンサート、1月10日には、加賀能登少年剣道大会、成人式というふうに、今のところ当初の予定のとおり開催することにしてありますが、冒頭に申し上げたとおり、いろいろな状況を想定しながら進めていかなくてはならないと思っています。

以上で教育長の報告事項とします。何か質疑等ありましたらお願いします。

【松井委員】

生涯学習フェスティバルの代替として開催した作品展示会の周知方法はどのように行ったのか。

【新田生涯学習課長】

チラシを全戸配布させていただき、広報にも掲載しました。

【山本教育長職務代理者】

市長による特別授業については、市長さんにとっては、3校回って日程調整が大変だと思うが、私も3校別々に実施した方がよかったと思う。

【山越教育長】

市長にも、その旨伝えたいと思います。その他、ご意見がなければ、協議・報告事項に入ります。

協議・報告事項

- (1) 令和2年第4回議会定例会提出予定議案について
- (2) 令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費11月認定結果について
- (3) 第17回かほく市制施行記念継走大会について
- (4) 総合教育会議における協議調整事項について

【山越教育長】

それでは、協議・報告事項に移ります。1点目の令和2年第4回議会定例会提出予定議案について、事務局から説明願います。

【北川学校教育課参事】

(令和2年第4回議会定例会提出予定議案について説明)

【山越教育長】

GIGAスクール関係の進捗状況、今後のスケジュールの詳細については次回の教育委員会にて報告させます。

委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(質疑なし)

【山越教育長】

次に、2点目の令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費11月認定結果、3点目の第17回かほく市制施行記念継走大会について、順次、事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

(令和2年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費11月認定結果について説明)

【折戸スポーツ文化課長】

(第17回かほく市制施行記念継走大会について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【松井委員】

市制施行記念継走大会について、ここまで感染症対策を取らなくてはいけないのか。

【折戸スポーツ文化課長】

陸上競技協会、スポーツ推進委員とも協議してこのような対策をとることといたしました。

【山越教育長】

その他、ご意見はありませんか。

なければ、4点目の総合教育会議における協議調整事項について、事務局から説明願います。

【北川学校教育課参事】

(総合教育会議における協議調整事項について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。総合教育会議については、「少人数による学級編制について」「民法改正に伴う成人式の対象年齢について」の2点について協議したいと思いますが、委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【山本教育長職務代理者】

30人学級を市として先行するという動きや、きっかけ作りは。

【山越教育長】

ありません。施設が非常に対応できないので現実的ではない。かほく市は、35人学級は小学校全部やっていますので、それをまずは国の制度でやってほしい。もっと言えば中学校3年生まで35人学級に。少ない人数を見慣れているのか、高松中や河北台中を見ているととても多く感じる。

【松井委員】

子どもの体格が大きくなっているのか、教室内が狭く感じる。30人学級になると今の少人数制はなくなるのか。

【山越教育長】

今は、標準学級数をコロナの関係とかで少なくしましょうというのが政府の方で議論されており、それによって習熟度別の少人数制度がなくなるとかということは聞いていません。

とりあえず標準学級数の40人をどうするかというところが議論の中心だと思う。資料については、少し精度を高め、わかりやすくしていけばいいと思う。この資料だと市長と教育委員会の協議する事項が何なのか、わかりづらい気がしています。

【松井委員】

かほく市としては、先行して35人学級を小学校で実施してきているから、そういうことを考えると1年でも先行した形で30人学級を可能な限りするという事はいいこ

とだと思ふ。

【山本教育長職務代理人】

せめて低学年だけでもするとか。

【松井委員】

それと合わせて先生方の持ち時数というのもできるだけ少なくするという動きはどうなっているのですか。

【山越教育長】

それは多忙化の話の中で、30人学級となると先生の数が増えるのだけれども、その議論と先生方個人の授業時数の議論はもちろんありますが、セットで協議されているわけではないと思います。

【松井委員】

持ち時数が減っていくという方が先生方の働き方改革と合わせると大事なことと思ふ。

【山越教育長】

今日は、先ほども言ったとおり、市長と教育委員会とで何を協議したいのか、何をすり合わせしなければならないのかというところが、今の段階では見えにくいという気がします。例えば通学区域については、教育委員会が決めることです。いろんな歴史がありますが、例えば今の教室が足りないとなると通学区域を触るというのも合理的な方法かもしれません。

【山本教育長職務代理人】

例えば通学区域を変えて学園台を大海小学校にしたとき少しは解消される可能性があるのだけれども、長柄町が変わったときみたいに大騒動になった経緯があるので簡単にはできないと思います。

【山越教育長】

実は、平成27年の総合教育会議の時にちょうど文科省から学校の統廃合について手引きが出たので議題にしました。その時には、当面、今の3中学校6小学校の校区を維持していくという議論がされ、今までずっと進んできました。

私は、今回のこの資料を見てびっくりしたのは外日角小学校が異常なくらい増えているということと、金津と大海がいよいよ複式学級になるという、この2つがポイントになってくるのかなと思います。

【松井委員】

以前の話をした時には、10年くらいの見通しは大丈夫でないかという話だったと思います。私はその時思ったのは大海にしても金津にしても、市の政策として宅地造成など、定住を図る意向があるのかにかかっているなという気がしていた。流れとしては金津の周りは全然宅地にならないし、かなり道路は整備されてきているのだけれども造成される見通しがないような感じがする。そういうことも絡めてどうなのかということを知りたい。

【山越教育長】

金津地区は新しいアパートや新しい宅地造成が全くないかといったら、実際にはあります。横山ではアパートはここ10年くらいとても増えています。しかし子どもは減っています。それなら余地や上田名にも宅地造成してほしいと言っても民間がしないとい

うことは売れないからしないのでしょうか。行政が売れないところを造成していくのもなかなか厳しい。そうなるとどうしても南部地区に民間の活力が入ってってしまうというのもある程度やむを得ない部分もある。

現実的に考えると施設を整備しないということだと、通学区域を考え直さないといけない話になるだろうし、通学区域は変えないということになれば、片方で複式学級ができて、片方は増築しなければならないことになります。どういう方向で協議するかといったところを資料に書くか、事務局の説明に入れないと意見が出しにくいのではないかなと思う。

【山本教育長職務代理者】

複式学級の基準、2学年で16人ということになっていますが、必ず複式学級にしないといけないのか。逆に言うと、16人をクリアできるように希望して金津小学校へ行くように通学区域の弾力化ということで宇ノ気小学校から何人か行くような方法が可能かどうか。

【山越教育長】

そんなことも当然議論の中に出てくると思う。

【山本教育長職務代理者】

単級の方がいいことは間違いない。複式は運用によっては、良い悪いはあるかもしれないが、自分も経験がないのだが、見てきた中では子どもたちの発育発達に多大な影響を及ぼすのではないかと懸念もあるので、やはり1学年単級以上というのが一番いいのではないかな。そのために何ができるかと考えるのがいいのかなと。

【山越教育長】

選択肢として、通学区域を変えないで複式を解消できる方法としてどんな可能性あるのか。西荒屋小は特徴を持たせるために英語特区にしたという話もあります。

この資料を見て複式をどう考えるのかというの、できれば資料の中に、教育委員会の権限である通学区域の問題、特認校制度の問題、そんなことを議論しやすい資料を作ってほしいと思います。

【松井委員】

ちょっとずれるのですが、小学校の専科教員というのは国の方針なのですか。それとも県や市が先行してやっているのか。

【本山学校教育課長】

現状は専科を進めようということはないのですが、教科担任制を進めようという動きがあります。これも専門性であるとか教員の多忙化改善につながっているという結果が出ています。

【山越教育長】

教育長会も教育委員会連合会も英語専科はもちろん国に対しては要望している。そういう意味で言うと英語専科ぐらいだと思う。

【松井委員】

国は小学校を教科担任制にしていく方向なのですか。

【本山学校教育課長】

はい。現在進めていると聞いています。ただ規模的に外日角小くらいの規模だとどうまくまわるのですが、宇ノ気小くらいの規模になると教科担任制を入れると逆に一人当た

りの授業数が増えると思います。

【山越教育長】

総合教育会議の資料については、開催日までもう少し時間があるので、もう少し精度を上げて、具体的にどのような協議をすればよいか、その方向性を検討してほしい。

その他、ご意見がないようでしたら、その他に移ります。

その他

【山越教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【本山学校教育課長・新田生涯学習課長・折戸スポーツ文化課長】

(12月の行事予定について説明)

【山越教育長】

(次回開催日は、12月16日(水)午後3時からで決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、令和2年第11回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後4時5分 閉会

教育長 山 越 充

署名委員 松 井 三枝子

署名委員 長 柄 悦 子